

2026年3月26日

内科に、過去に通院・入院された患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 肺高血圧症の病態制御機構の解明

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究の目的]

本研究は、肺高血圧症(PH)患者と非PHの肺組織における病態関連分子の発現・局在・機能を解析し、PHの発症機構を解明すると同時に新たなPH治療法の開発を目指して実施します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

肺高血圧の患者さんで、2000年1月1日から現在までの間に、内科に通院・入院された方。組織の保管に本院にて同意された方。肺高血圧の患者さんで、2013年1月1日から2018年12月31日までの間に、肺高血圧の研究用の組織を福岡大学にて保管を同意された方。2001年1月12日から2020年12月31日までの間に、肺高血圧の研究用の組織を岡山大学にて保管を同意された方。

○利用する検体・診療情報

検体 : 肺組織

mRNA やタンパクの定量、RNAseq 解析、病理染色、免疫染色に利用します。

診療情報 : 診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査、生理機能検査)

[外部からの検体・診療情報の提供]

研究協力機関福岡大学所持の検体・診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送及び電子システムを使用して、福岡大学、岡山大学より本学へ提供されます。

[研究組織]

香川大学医学部

[研究責任者]

香川大学医学部自律機能生理学 倉原琳

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されるとともに、公的データベースへの登録に伴い、登録されたデータが民間企業を含む国内外の研究機関において広く共有されることがありますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

本学の対応窓口

氏名：倉原琳

所属：香川大学医学部自律機能生理学

職名：准教授

連絡先：香川大学医学部 自律機能生理学

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

TEL: 087-891-2100 (直通)